

町民の皆様から頂いた質疑・ご意見の分野別集計資料

分類	件数	%	質疑タイトル	件数	%
住民対応	14	15%	話し合いの場	3	3%
			行政懇談会開催	2	2%
			施設利用	2	2%
			ふるさと納税・返礼品	2	2%
			胆振東部地震対応	1	1%
			広報配布	1	1%
			電線糞害被害	1	1%
			農産物加工センター	1	1%
			ふれあい館カーテン	1	1%
ごみ処理	6	6%	ごみ収集	2	2%
			町内会対応	2	2%
			晩翠工業内の堆積ごみ	1	1%
			焼却残渣	1	1%
新型コロナ	2	2%	接種証明・未接種者	2	2%
防災	1	1%	胆振東部地震対応	1	1%
保健福祉	1	1%	高齢者支援	1	1%
町立病院	2	2%	PCR検査	1	1%
			医師対応表記	1	1%
教育	7	7%	教育格差	1	1%
			通学費助成	3	3%
			通学環境	1	1%
			デジタル化	1	1%
			南幌高校跡地利用	1	1%
都市整備	4	4%	合併浄化槽普及	1	1%
			きらら街道工事	1	1%
			農業用水	1	1%
			遊水地状況	1	1%
住環境	12	13%	団地内公園・遊具	3	3%
			きらら街道工事	2	2%
			除雪	2	2%
			道路整備	2	2%
			第2浄水場_水道料金	1	1%
			中央公園整備	1	1%
			三重湖キャンプ場	1	1%
夕張太住環境	18	19%	西住環造成	6	6%
			夕張太の将来展望	3	3%
			道路拡幅要望	2	2%
			BP効果の活用	1	1%
			きた住まいるヴィレッジ	1	1%
			市街地店舗	1	1%
			団体内公園・遊具	1	1%
			町財政のあり方	1	1%
			なんぼろ温泉	1	1%
			話し合いの場	1	1%
誘客交流拠点施設	16	17%	施設整備の目的・効果	7	7%
			財政負担・建設コスト・事業規模	5	5%
			パブリックコメント・意見徴収	2	2%
			北海道BPとの重複	2	2%
公共交通	6	6%	あいるーと状況・利用方法	3	3%
			公共交通維持	3	3%
知名度	2	2%	認知度調査・事業費用	2	2%
光ファイバ	4	4%	整備範囲・時期	4	4%
合計	95			95	

■行政懇談会での質疑・ご意見とその回答・対応について【分類ごとに質疑の一部を概要として抜粋しています】

分類	町民の皆さまからの質疑・ご意見	行政懇談会での回答及び町の対応について	担当課
住民対応	<p>※住民と行政が話し合う場が少ないように感じます。この行政懇談会を通じて、地域としても、定期的に楽しく集い、語り合い、考えるような場がほしいと考えたところです。</p> <p>引き続き、住民と行政が懇談する場があってほしいと思いますが、町の考えを聞かせてください。</p>	<p>このような行政懇談会が以前に開催されたのは平成20年であり、十数年間、皆さまと懇談する場を設けることができませんでした。</p> <p>昨年10月に町長に就任し、11月に懇談会を開催しようと思いましたが、コロナ禍があり、今回の開催の運びとなりました。今後においても、どのような形になるか分かりませんが、皆さまと膝をつき合わせて懇談をする機会をつくるよう心掛けていきます。</p>	まちづくり課
住民対応	<p>※ゴミ収集について、ゴミ出しのマナーを守らない方がいて苦慮しています。3～4軒の小規模でゴミを収集することはできないのでしょうか。</p>	<p>ごみ収集については、町全体でのゴミステーション設置の考え方もあり、特定の場所だけ小規模で収集する（ゴミステーションを増設する）ことはできませんが、ゴミ出しのルールやマナーについて、町内会と連携しながら、啓発看板の設置やパトロールの強化などの対策を行っていきます。</p>	住民課
住民対応	<p>※南幌町の新型コロナワクチンの接種状況を教えてください。また、他の市で行われている接種証明書の発行について、町の考え方を聞かせてください。</p>	<p>南幌町のワクチン接種率（2回目）は接種対象者の84.9%（うち、12～15歳が55.5%、高齢者が91.7%）となっています。</p> <p>現時点では、町独自のワクチン接種証明書を発行する予定はありませんが、旅行や飲食店利用などで、今後、接種証明書の提示を求められる場面が多くなることが予想されますので、北海道の動向等を注視し、適宜対応していきます。</p>	保健福祉課
住民対応	<p>※住民が一つの窓口から移動することなく手続き等を完了できる「窓口の一元化」を行っている事例を見ることがあります。南幌町では「窓口の一元化」の導入検討を行った経過等はあるのでしょうか。</p>	<p>一つの窓口で対応が完結するようなワンストップ窓口（窓口一元化）の設置は難しいですが、役場庁舎の改修により、住民窓口を正面玄関付近に集中させるように配置をして、町民の方の移動が少なくなるよう工夫をしたところであります。</p> <p>高齢者やお体の不自由な方で、窓口移動が困難な場合は、担当者が移動して対応をさせていただきます。</p>	総務課他
住民対応	<p>※ふるさと納税の寄附額が令和元年度に比べ令和2年度は倍以上に伸びており、非常に良いことだと思います。今年度の寄附状況や返礼品の支出について教えてください。</p>	<p>令和3年度の寄附状況は、昨年度より1割程度落ち込んでいますが、この後も令和2年度並みにご寄附いただけるように努めていきます。ご寄附に伴う町の支出については、国の制度として返礼品は寄附額の3割以内と決められており、1億1,500万円の3割以内となりますので、およそ3,500万円が町の支出【返礼品分】となり、およそ8,000万円が実質的な寄附額となります。</p>	総務課他

分類	町民の皆さまからの質疑・ご意見	行政懇談会での回答及び町の対応について	担当課
住民対応	<p>❖胆振東部地震での対応を踏まえて、今後の防災対策や災害時の避難対応について、どのように考えているのか教えてください。</p>	<p>胆振東部地震の対応については、調査会等で検証を行っており、防災情報や避難方法について、前回の反省を踏まえ対応していきます。防災は、自助、公助、共助に基づいて、皆さんにも日頃の備えをお願いする部分もあります。災害時の見守りや声かけについて、町内会と連携して取り組んでいきます。</p> <p>災害時の避難については、適宜状況を確認し、避難所まで搬送をする体制を整えていきます。</p>	総務課他
医療福祉	<p>❖町立南幌病院は医師の体制が充実し、対応も良くなったと感じます。病院の今後の展開も含めて、この町で健康に暮らしていくための高齢者支援等について教えてください。</p>	<p>町立南幌病院は、リハビリ診療や訪問診療の体制を強化した「地域包括ケア病棟」を整備し、在宅復帰に向けた支援を充実させて、町のかかりつけ医としての役割を果たしていきます。</p> <p>町内のグループホームや介護施設とも連携して、町民に寄り添った形で、安心して老後を暮らしていただくように努めていきます。</p>	保健福祉課 町立南幌病院
教育	<p>❖南幌高校閉校後の跡利用について、今後の展開を教えてください。</p>	<p>南幌高校は残念ながら令和5年3月を以て閉校となります。</p> <p>今後の南幌高校の跡利用については、現在、道教委で協議を行っています。道教委の検討の中で、明確な用途が出なければ、民間公募に移ります。いずれにしても、高校の跡利用がまちの活性化に繋がるような形となるよう、北海道に要請をしていきます。</p>	生涯学習課
教育	<p>❖町外からの移住者の中には、南幌町の教育環境や進学について心配する方もいるのではないかと思います。南幌町の教育環境を充実させ、教育格差を是正するような考えがあれば教えてください。</p>	<p>南幌町からの高校入学の学区については、以前は空知南学区と石狩学区の一部でしたが、今年から石狩全学区が対象となりました。町独自の施策として、小・中学校の児童生徒を対象に「公設学習塾」を開催しています。今後とも、子どもたちの学力が向上するよう、学校と連携しながら取り組んでいきます。</p>	生涯学習課
道路整備	<p>❖札幌方面に通勤する方が増えて、朝の時間に、15線と江別・恵庭線の交差点で渋滞が起きていますが、何か対策があれば聞かせてください。</p>	<p>北広島市北の里の信号付近の渋滞が緩和されるように、右折レーン設置等、交差点の整備に向けて、北広島市や関係団体と連携を図り、引き続き北海道へ要望していきます。</p>	都市整備課
道路整備	<p>❖道路整備【団地内道路の補修や農家地区の砂利道の舗装化】について、今後の整備方針を聞かせてください。</p>	<p>道路の凹凸や砂利道の状況については、適宜、担当課にて確認をしています。全て一斉に補修することはできませんが、限られた予算の中で、年次計画をたてて維持管理をしていきます。</p>	都市整備課

分類	町民の皆さまからの質疑・ご意見	行政懇談会での回答及び町の対応について	担当課
道路整備	<p>❖除雪の対応について、南幌町の除雪は他市町村に比べ、丁寧できれいに除雪されていると感じますが、一部の箇所には雪が多く置かれてしまう状況があると聞きます。何か対策があれば聞かせてください。</p>	<p>降雪の状況によっては、除雪後に道路の角に雪が残ったり、場合によっては交通に支障がでる場合も想定されます。除雪業者との情報の伝達を密に取りながら、できる限り交通に支障がでないよう、除雪作業に努めていきます。</p>	都市整備課
道路整備	<p>❖道央圏連絡道路建設に係るきらら街道迂回路の道路状況等について教えてください。特に冬期間の除雪が心配です。</p>	<p>きらら街道付近の工事は、まだ概ね1年程度かかります。迂回路の除雪については、除雪事業者と連絡を密に取り対応をしていきたいと考えています。 また迂回路周辺の道路の凹凸については、一度補修をしましたが、状態が悪くなっている箇所がありますので、道路の補修について国に要望をしていきます。</p>	都市整備課
道路整備	<p>❖冬になると、毎年きらら街道のカーブで道路脇に車が落ちているところを目にします。何か滑落防止の対策を考えていますか。</p>	<p>毎年、道路際が見えにくく道路から滑落している状況は把握しています。対策として、古くなった注意看板は交換をしています。今後、更に注意喚起をするための点灯式看板等の設置について検討していきます。</p>	都市整備課
都市整備	<p>❖中央公園の整備について、大型滑り台の整備については説明がありましたが、ほとんど利用の無いステージや使用禁止になっている小学校側のトイレ等、今後の整備方針について教えてください。</p>	<p>昨年、都市公園の「長寿命化計画」を策定し、遊具の劣化状況などを確認しています。中央公園については、ちゃぶちゃぶ池や周辺の遊具の利用増えてきているので、トイレの改修も含めた中央公園全体の整備を今後進めていきます。</p>	都市整備課
都市整備	<p>❖団地内の公園や遊具の整備について、どのように考えているのか教えてください。</p>	<p>団地内に児童公園は20数か所ありますが、団地の環境は変わり、子ども達の数も減ってきています。全ての公園遊具を更新することは難しい状況です。 町内会の主たる公園の遊具はしっかりと修繕し、小公園の遊具が劣化・破損した場合には、児童数等を考慮しながらベンチを置くなど、地域の憩いの場に変えていく方法を検討していきます。</p>	都市整備課

分類	町民の皆さまからの質疑・ご意見	行政懇談会での回答及び町の対応について	担当課
都市整備	<p>※近年、夕張太地区は児童生徒の減少が進み、小学校や保育所、プールが無くなってしまい、地域の衰退を危惧しています。</p> <p>北海道ボールパークの波及効果を夕張太地区の発展に繋げることはできないでしょうか。</p> <p>未造成となっている夕張太西地区【夕張太西住環】の造成が実現すれば、夕張太地区と南幌町市街地の両方の発展に相乗効果をもたらすと考えます。</p> <p>夕張太地区の今後の方向性について教えてください。</p>	<p>現在、みどり野団地が約560区画残っており、子育て世代への移住施策を展開をしているところです。美園地区には若い子育て世代を中心に南幌町への転入が進んでいます。【令和3年度は41区画（令和3年9月時点）が分譲】</p> <p>夕張太西地区【夕張太西住環】は1区画約120坪、64区画の造成計画のもと、粗造成を行っている区域であり、宅地分譲するとなれば、今後、インフラ整備（上下水道の整備、道路敷設等）や宅盤造成を行う必要があります。</p> <p>みどり野団地の好調な宅地分譲が今後も続くことを期待していますが、500区画以上の分譲地を残した状態で、新たな区域の団地造成を行い、両方の分譲を進めることは現段階においては難しいものと考えます。</p> <p>まずは、みどり野団地の分譲を進め、分譲の状況や社会経済の情勢を見極めた上で、夕張太西地区の整備について検討していきたいと考えています。</p>	まちづくり課 都市整備課
誘客交流拠点施設	<p>※誘客交流拠点施設の規模を縮小する説明がありましたが、近隣の類似施設に負けないような施設にして、札幌市などからの利用者呼び込むべきではないかと考えます。</p> <p>誘客交流拠点施設を利用者があふれる魅力ある施設に整備するよう計画してほしいと思います。</p>	<p>誘客交流拠点施設の予定面積は約1,200㎡を計画していました。資材費の高騰等により約1,000㎡に規模を縮小しますが、当初計画していた機能を維持するよう設計の見直しを行っています。</p> <p>普段から子どもたちが元気に遊んでもらうよう、利用料金も数百円にして、季節関係なく利用していただきたいと考えています。</p>	まちづくり課
誘客交流拠点施設	<p>※誘客交流拠点施設を建設するメリットがはっきりと見えてきません。どのような経緯と目的で、この施設の建設を進めているのか、改めて聞かせてください。</p> <p>また、計画段階で、町民への情報提供や町民からの意見を聞く機会が十分ではなかったと感じますが、その点についても聞かせてください。</p>	<p>道央圏連絡道路の一部開通と北広島市のボールパーク建設決定を踏まえて、これを好機として、南幌町に立ち寄ってもらう施設を造るべきではないかという町民の皆さまからの期待の声がありました。</p> <p>町民有志の会から申し入れのありました「道の駅」構想も含めて検討を重ね、道の駅は人の流れが一過性になってしまう傾向があるため、少しでも長く滞在して町を知ってもらうような施設とし、また、子育て世代を応援し、子ども達の健康・体力の増進も図ることができる施設ということで「誘客交流拠点施設」の構想をまとめました。</p> <p>議会とも議論を深め、広報誌等で周知を図り、団体等との意見交換を通して施設の方向性を定め、最終的には議会の承認もいただき、現在進めています。施設利用のみならず、まちの賑わいや知名度向上、交流人口の拡大、最終的には南幌町への移住にも繋げたいという思いで進めています。</p>	まちづくり課

分類	町民の皆さまからの質疑・ご意見	行政懇談会での回答及び町の対応について	担当課
誘客交流拠点施設	<p>※誘客交流拠点施設の計画段階で、どのように町民から意見を集めたのかというご意見もありましたが、施設の建設については、町民への周知やヒアリングを経て、議会や選挙を踏まえて、これまで民主的な協議がなされ、進んできたものと思います。 今後、みんなが活用したいと思うような施設にするために、議論を重ねていく必要があると思います。</p>	<p>建物として建設するだけではなく、子育て世代はもとより、世代間の交流を生む施設として、町民の皆さんに親しまれる施設づくりを目指していきたいと思えます。 子育て世代を中心とした交流人口の拡大を図りつつ、町の振興・発展に繋がりたいと考えています。施設の建設が、町内飲食店の活性化も含めて、町内の商工観光に寄与し、地域経済の発展につながるように、商工会とも協議を進めているところです。</p>	まちづくり課
誘客交流拠点施設	<p>※誘客交流拠点施設の費用対効果について、どのように考えているか聞かせてください。また、課題となっている地域間連携についても、どのような対策を考えていますか。北海道ボールパーク内にもキッズエリアが建設されるとのことですが、差別化を図ることはできるのでしょうか。</p>	<p>施設の建設費は約9億1,000万円ですが、補助金等を差し引くと、町の負担は約2億5千万円となります。施設の運営に係る経費（ランニングコスト）は、利用料収入を差し引くと約2,000万円と想定しています。建設費の償還（借金の返済）とランニングコストを合わせて約3,000万円程度となりますが、交流人口の拡大等により、町の活性化が図られるものと考えています。 地域間の連携については、さっぽろ連携中枢都市圏や北海道ボールパーク推進協議会での検討を進めています。本町の施設のみならず、圏域それぞれの子育て施設の役割・機能を明らかにして、連携を深め周遊を促すような取り組みを進めていきます。</p>	まちづくり課
公共交通	<p>※オンデマンド交通「あいるーと」の運行が開始されましたが、登録状況や利用者の声等があれば聞かせてください。また、運行時間や運行日の拡大や障がい者範囲の拡充など、運行内容の改善について、どのように考えていますか。</p>	<p>本年10月1日より運行を始め、10月末で166名の利用登録をいただき、利用者からは自宅から乗車できること等、利用しやすいとの声をいただいています。 まだ運行開始から間もないことから、今年度中に利用者へのアンケートを実施し、町民のニーズを把握した上で、事業者や関係機関とも協議を行い、利用料金や運行内容等について検討していきます。</p>	まちづくり課
公共交通	<p>※今後の公共交通体系の維持について、どのように考えているのか教えてください。特に、各駅からの終電以降の公共交通の確保については、どのように考えていますか。</p>	<p>南幌町には、中央バス【札幌駅⇄南幌：高速バス】、ジェイアールバス【大谷地⇄北広島駅⇄南幌】、夕鉄バス【新札幌駅⇄野幌駅・江別駅⇄南幌】の3社による路線バスが運行しています。各社の最終便は、ジェイアールバスが大谷地発で20時53分、中央バスが札幌駅発で21時35分、夕鉄バスが新札幌発で20時5分が最終便となっています。最終便以降の時間に増便することは、利用状況を踏まえると難しいものと考えています。 札幌方面に通勤をされている方の一部からも、同様のご意見をいただいていますので、現状すぐに対応はできませんが、町の課題として考えています。</p>	まちづくり課